

第35回 東京都トライアスロン選手権大会2024

「2024日本トライアスロン選手権東京港大会」東京ブロック代表選考会
「SAGA2024(第78回国民スポーツ大会)」トライアスロン競技
東京都代表選考会 及び 新潟県・長野県代表選考会

第7回 全国高等学校トライアスロン選手権2024 併催

開催日 2024年 **7月14日**(日) 雨天決行

第3回 東京・海の森トライアスロン2024

(2024 JTUTライアスロン エイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ)

開催日 2024年 **7月15日**(月・祝) 雨天決行

最 終 要 項

開催地 **海の森水上競技場**

主 催 一般社団法人 東京都トライアスロン連合

目 次

- | | | | |
|---|-----|--------------------------------|---------|
| ■ 東京都知事ご挨拶 | P.3 | ■ 大会(競技)実施の決定等 | P.9 |
| ■ 日本トライアスロン連合会長ご挨拶 | P.4 | ■ その他(補償・軽食・トイレ他) | P.9 |
| ■ 主催者挨拶 | P.5 | ■ 東京トライアスロン選手権大会参加の方へ | P.10 |
| ■ 大会概要・実行委員会 | P.5 | ■ 東京・海の森トライアスロン参加の方へ | P.11~13 |
| ■ 当日のタイムスケジュール・制限時間 | P.6 | ■ 東京都トライアスロン選手権大会スタートリスト | P.14~15 |
| ■ 競技距離・表彰対象 | P.7 | ■ 東京・海の森トライアスロンスタートリスト | P.16~26 |
| ■ JTUTライアスロン エイジグループ・ナショナル
チャンピオンシップシリーズ | P.8 | ■ 大会本部・トランジションエリア周辺図 | P.27~28 |
| ■ 競技に必要な物・支給品 | P.8 | ■ 全競技コース図 | P.29 |
| | | ■ 会場周辺MAP・アクセス・連絡先等 | P.30 |

注 意 事 項

両大会共通 ※会場レイアウト(グランドスタンド・艇庫棟など)は本部周辺図(P.25)を確認ください。

1. バイクコースの一部である都有地(P.26全体コース図参照)は立ち入り禁止エリアです。大会当日、特別に占用使用の許可を頂いての大会開催となります。当日はもちろん普段の日も、立ち入り及び試走はできません。また、会場となる海の森競技場内もロードバイクでの走行は大会開催時以外、禁止となっております。何卒、ご理解・ご協力のほど宜しくお願いします。
2. バイクコースにエイドステーションはありませんので各自バイクボトルをご準備ください(ペットボトルは使用禁止です)。
3. バイクセットの際、トランジション入口ではヘルメットを着用してチェック(ストラップ緩み等確認)を受けるようにお願いします。
4. 計測用アンクルバンドは試泳前にお渡しします。(配布場所は現在調整中です。当日審判員にご確認ください。)
5. バイクステッカーはサドル下の右側、ヘルメットステッカーはヘルメット前面と右側に貼付してください。
6. レースナンバーは、バイクは背面、ランは前面に表示してください(ナンバーベルト使用推奨)。
7. ボディナンバーはタトゥーシールを使用します。両上腕に審判員が確認できるように貼ってください。
8. ペナルティボックスはランコースに設けます。選手はご自身で、掲示されているナンバーを確認してフィニッシュする前にペナルティを消化してください。
9. 競技会場に通じる道路は、7月14日/8:20~11:30・12:50~15:20、7月15日/8:20~13:00の間はバイクコースとして使用するため、交通規制を行います。この時間は車両の出入りは出来ませんのでご注意下さい。
10. バイク、ラン競技時における上半身裸は禁止です。
11. 一時荷物預かり所を受付近くに用意しますので、必要な方はご利用ください(有料200円/袋)。
12. 大会参加のために発生したゴミは大会側で用意した所定のゴミ箱に分別して捨ててください。ご自身がお持ちになったものから発生したゴミは必ずお持ち帰りくださいますようご協力をお願いします。
13. エイジトランジションの設置エリアを含め、スイム会場前(ボンツーン前)の地面は表面が傷つきやすい路面形状(インターロッキング)になっています。この路面を傷つけるようなバイクシューズ(クリートから金属部が突起している)は利用禁止させていただきます。
14. 競技に用いるバイクはロードレーサーを基本とします。(JTU競技規則_第90条参照)
15. フロントジッパーのユニフォームも着用可能です。ただし、ジッパーの長さは40cm以内とし、最後の200mはジッパーを上げてフィニッシュしてください。バイク・ランは上半身裸で競技できません。

東京・海の森トライアスロン(エイジ大会)

1. ウェットスーツの着用は任意です。
2. ドラフティング禁止です。安全を優先して監視しますので、ローカルルールに則ってバイク競技を行ってください。
3. スイム、バイク、ランの制限時間を設けています。詳しくはP.7の制限時間をご覧ください。
4. トランジションエリアには競技に関係ない荷物は置かないでください。競技の妨げになる場合は審判員が、選手に断りなく荷物を移動させることがありますこと、ご了承ください。
5. レスチューブの使用を許可します。使用した場合のリザルトなどについてはP.13の詳細を必ずご確認ください。

祝 辞

東京都知事
小池 百合子



「第35回東京都トライアスロン選手権2024 第7回全国高等学校トライアスロン選手権 第3回東京・海の森トライアスロン2024」の開催、誠におめでとうございます。本大会が、ここ海の森水上競技場で開催されることをお慶び申し上げます。

今回から、全国高等学校選手権が一緒に行われます。循環をテーマに、「海の森水上競技場」で2日間にわたっての開催となります。この大会が、トライアスロン競技の普及発展に大きく寄与することを期待しています。

参加する選手の皆さん、日々の厳しい練習の成果を存分に発揮してください。競技を通じて、トライアスロンを愛好する仲間と切磋琢磨することで、思い出深い大会となることを願っております。

スポーツは、私たちの生活に活力を与えてくれます。全ての都民・国民の皆様が、スポーツを通じて感動を分かち合える、そのための「スポーツフィールド・東京」を実現したいと考えています。

来年には、世界陸上とデフリンピックも、東京で開催されます。これからもみんなで、スポーツを盛り上げていきましょう。

結びに、本大会のご成功と、一般社団法人東京都トライアスロン連合をはじめ関係者の皆様のますますのご活躍を祈念してご挨拶いたします。

ご挨拶

公益社団法人 日本トライアスロン連合(JTU)

会長 岩城 光英



日頃からトライアスロン、パラトライアスロンそして関連マルチスポーツの普及と発展にご支援とご協力をいただき、心から御礼を申し上げます。この度「第7回全国高等学校トライアスロン選手権」「第35回東京都トライアスロン選手権2024 / 第3回東京・海の森トライアスロン2024」が開催されるにあたり、トライアスロンファミリーを代表して、皆様を歓迎申し上げます。

東京都の新たなスポーツ振興の拠点となっている「海の森水上競技場」は、東京2020オリンピック競技大会のレガシーであり、先日「第2回日本アクアスロン選手権」も開催され、東京の新たなトライアスロン聖地として注目が集まっております。真っ直ぐに続く都心のシーサイドコースで展開される高校生日本一決定戦は、今後の更なる選手の成長につながる重要な位置づけを担っており、選手や関係者の皆様も大きな期待をされている事と思います。

また、「第35回東京都トライアスロン選手権2024 / 第3回東京・海の森トライアスロン2024」に出場される選手の皆様も、フェアプレイ精神、大会開催にご尽力いただいている方々への敬意の念を持ち、トライアスロンを存分に楽しんでください。

私たち競技団体は、「トライアスリートのために」という概念を貫くために、本年(2024年)から米国や欧州のトライアスロン先進国と同様にJTU主催・共催・後援大会に参加するすべての都道府県・学連登録会員者向けに「トライアスロン安全保険」を付与することとしました。今後も大会主催者の皆様と連携し、中央競技団体として大会運営の安全度を高めるとともに、参加選手の家族や友人のために安心した環境を届けられるよう努力し、健全な競技普及発展に努めたいと思います。

*トライアスロン安全保険：<https://www.jtu.or.jp/join/insurance/safetysports/>



最後に、開催に向けてご尽力頂いております、ご関係各位の多大なるサポートに深く感謝申し上げます。本大会が、多くの選手に愛され、より地域の振興に貢献できるよう、引き続きのご支援をお願いするとともに、大会の成功を心よりお祈りいたします。

主催者あいさつ

選手の皆さま、本大会にご参加いただき誠にありがとうございます。そして大会開催にあたり、東京都はじめ各関係機関並びに地元の事業者様、協賛企業及び協力企業・協力団体の多くの皆様のご理解・ご協力のおかげで、開催の運びとなりましたこと、主催者を代表して厚く御礼申し上げます。

先ず、この大会プログラム(最終要項)は、本大会に参加される皆様が安全に楽しんでいただくための競技ルールや注意事項等が記載されております。必ず事前に内容をご確認のうえご参加くださいますよう、よろしくお願いいたします。

さて、今年で3回目となるこの海の森水上競技場でのトライアスロン大会は、過去最多の600名以上の選手エントリーがありました。今大会では、「第35回東京都トライアスロン選手権」「第3回東京・海の森トライアスロン2024(JTUエイジNCS)」のほかに、新たに「第7回全国高等学校トライアスロン選手権」も併催されます。祝日を挟んでの2日間、観客の皆様の熱い応援で選手の最高のパフォーマンスをさらに引き出し、都心でのトライアスロンを謳歌して頂けたらと思います。

来年度はいよいよ海の森公園も開園となり、現在オープンに向け整備が急ピッチで進められています。マルチスポーツを楽しむ拠点として、海の森水上競技場を中心とするこのエリアはますます進化を続けていくこととなりますので、「海の森リピーター」として倍旧のご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

それでは大会当日、皆様と笑顔でお会いできることを心よりお待ちしております!

実行委員長(TMTU会長) **大村 真人**

主	催	： 一般社団法人 東京都トライアスロン連合(以下TMTU)
後	援	： 東京都、公益財団法人東京都スポーツ協会、公益社団法人東京都障害者スポーツ協会、江東区、江東区体育協会、特定非営利活動法人日本ビーチ文化振興協会、公益社団法人日本トライアスロン連合(以下JTU)
協	賛	： 天乃屋、大塚製薬工場、大森造園建設、ローソン、味の素、Champion System Japan、フォトクリエイト
協	力	： 海の森水上競技場事務所、警視庁東京湾岸警察署、東京消防庁深川消防署、日本財団、昭和大学江東豊洲病院、METRA、チームペガサス、エスビーアール、ネオシステム、シーフォース、新潟県トライアスロン連合、長野県トライアスロン協会、JTU東京ブロック協議会、江東区トライアスロン連合、Tailwind、スリーコンペティション、正協印刷

■ 招待選手 鈴木 宏隆 (トライアスロンYouTuber「ヒロ」)

【大会実行委員会】	■ 大会顧問	岩城 光英 (JTU会長)
	■ 大会会長	大村 真人 (TMTU会長)
	■ 大会実行委員長	川添 勝 (TMTU専務理事、JTU東京ブロック理事、JTU審判委員長)
	■ レースディレクター	片倉 義之 (TMTU理事)
	■ 技術代表	成塚 朋也 (選手権大会／エイジ大会)
	■ 審判長	北野 健二 (選手権大会)
	■ C R O	前田 隆司
	■ 大会審議委員	成塚 朋也、川添 勝、大村 真人

当日のタイムスケジュール

■ 第35回 東京都トライアスロン選手権大会 2024 (7月14日)

7:15 ~ 選手権受付開始
7:25 ~ トランジションオープン
8:30 ~ 男子競技
9:40 ~ 女子競技
12:30 ~ 表彰式

■ 第7回 全国高等学校選手権 2024 (7月14日)

11:35 ~ 選手受付開始
12:20 ~ トランジションオープン
13:50 ~ スタートセレモニー
16:00 ~ 表彰式

■ 第3回 東京・海の森トライアスロン 2024 (7月15日)

7:15 ~	スタンダード受付開始	7:30 ~	トランジションオープン
8:00 ~	スプリント受付開始	8:55 ~	スタンダード トランジションクローズ
8:45 ~	受付終了目安	9:15 ~	スプリント トランジションクローズ
9:00 ~ 9:05	開会宣言(於:スイムエリア)		
14:00 ~	表彰式(スプリント)		
14:15 ~	表彰式(スタンダード)		

ご自身のウェーブは
当日再確認ください。

スタート	ウェーブ	No.	カテゴリー	スタートからの制限時間目安		
				スイム	バイク	ラン
9:10	W1-1	101 - 177	スタンダード一般男子 (20-39)	スタートから 60分	スタートから 2時間45分	スタートから 3時間45分
9:15	W1-2	178 - 257	スタンダード一般男子 (40-49)			
10:00	W1-3	258 - 366	スタンダード一般男子 (50-59)			
10:05	W1-4	367 - 407	スタンダード一般男子 (60-)			
		408 - 435	スタンダード一般女子			
		801 - 813	スタンダード一般リレー			
11:00	W2-1	501 - 611	スプリント一般男子	スタートから 30分	スタートから 1時間20分	スタートから 2時間
11:05	W2-2	612 - 634	スプリント一般女子			
		635 - 645	スプリント高校生			
		814 - 815	スプリントリレー			
11:10	W2-3	651 - 654	スプリントパラ			

お車でお越しになるすべての選手は交通規制開始前の 8:15 までに必ず海の森水上競技場に入る必要があります。

また交通規制の間は選手全員の安全確保のために、緊急車両以外は交通規制の対象となります。車両の出入りは出来ませんのであらかじめご了承ください。

交通規制
時間

7月14日 **8:20~11:30**、**12:50~15:20**
7月15日 **8:20~13:00**

競技距離・表彰対象

■**競技距離** ※バイクコースの一部が変わる場合があります。変更時は大会当日までに大会HPなどでお知らせします。

◎選手権大会：ドラフティングレース

スタンダード	スイム：1,500m (2周回) バイク：40km (8周回) ラン：10km (4周回) (合計 51.5km)
---------------	---

◎エイジ大会：ドラフティング禁止レース

スタンダード	スイム：1,500m (2周回) バイク：40km (8周回) ラン：10km (4周回) (合計 51.5km)	スプリント	スイム：750m (1周回) バイク：20km (4周回) ラン：5km (2周回) (合計 25.75km)
---------------	---	--------------	---

■**表彰対象** ※入賞商品は当日渡しのみ(加盟団体対抗戦を除く)となります。表彰式にて表彰状をお渡しします。

●東京都トライアスロン選手権大会2024として

◎選手権大会：総合男女各1～6位 ※東京都登録(学連含む)による別途表彰あり

●東京・海の森トライアスロン2024として

◎スプリントディスタンス

パラ部門：1位～3位(カテゴリー別)

高校生：1位～3位(男女別)

一般男子：総合1位～3位

一般女子：総合1位～3位

リレー：1位～3位

◎スタンダードディスタンス

一般男子：総合1位～3位、年齢別(5歳刻み)各1位

一般女子：総合1位～3位、年齢別(5歳刻み)各1位

リレー：総合1位～3位

●2024JTUTライアスロンエイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズとして

◎スプリントディスタンス、スタンダードディスタンス

※こちらはランキング制度に従い、男女別5歳刻みとしてリザルトのみ公表します。

※同シリーズに関しては次頁(P.9)参照。

JTUTライアスロン エイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ

東京・海の森トライアスロン2024は、2024JTUTライアスロンエイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ(エイジNCS)対象大会です。

■JTUTライアスロンエイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ (スタンダード/スプリント)

1. 対象選手：JTU主催・共催大会(シリーズ対象大会)に出場したエイジグループ選手(2024年度都道府県競技団体・学連登録者)
2. 男女とも「5歳刻み年代別(24歳以下、25-29歳、30-34歳、35-39歳、40-44歳…)」のカテゴリーを設ける。
3. 対象年齢 カテゴリー男女とも「年代別(18-19歳、20-24歳、25-29歳、30-34歳、35-39歳、40-44歳…80-84歳、85-89歳、90歳-)」のカテゴリーを設定。※年齢は当年の12月31日現在基準
4. エイジ選手の完走者が対象。総合順位がない選手、TOV(タイムオーバー)・DSQ(失格)・DNF(途中棄権)・SKIP・RES・OPENの選手は除外して計算する。
5. その他

ランキングポイントシステム詳細は各カテゴリーのページをご覧ください。

スタンダード <https://www.jtu.or.jp/rank/category/age/>

スプリント https://www.jtu.or.jp/rank/category/age_sprint/

ロングディスタンス https://www.jtu.or.jp/rank/category/age_long/



シリーズ参加特典

- 1) 2024エイジNCS【SD】ランキング各年代別1位(男女)
2024エイジNCSチャンピオンジャージの授与
- 2) 2024エイジNCSランキング【SP/SD/LD】各年代別1-6位(男女)
表彰状を授与(JTU事務局から対象選手所属加盟団体へ翌年3月頃発送予定)

JTU関東ブロック・東京ブロックNCS同時開催

両ブロック内の8大会(本大会もその1つ)を対象に、完走者にポイントを付与し、8大会終了後に順位が決定されます(5歳刻み、男女別3位、表彰状授与)。

詳細は下記をご確認ください。

https://www.jtu.or.jp/?p=62179&post_type=news&preview=1&_ppp=a0990593ef

競技に必要な物・支給品

競 技	各自持参	レース当日大会で支給
スイム	●スイムウェア ●ゴーグル ●ウェットスーツ (ウェットスーツの着用は任意です。)	●スイムキャップ ●アンクルバンド(計測チップ)
バイク	●ロードバイク ●ウェア ●バイクボトル(ペットボトル使用禁止) ●ヘルメット(着用義務) ●サイクルコンピューター(推奨)	●ボディナンバーシール 2枚 ●ナンバーカード 1枚 (バイク背面、ラン前面、ナンバーベルト使用を推奨) ●ナンバーステッカー3枚/人 (バイク・サドル下の右側、ヘルメット前面および右側)
ラン	●ランニングウェア ●シューズ (上半身裸などで走ることは禁止します。)	●アミノバイタル 1本/人

※ナンバーベルトの使用を推奨します。

※アンクルバンドは、競技中必ず着用してください(着用していない場合は、タイムを計測できないため記録が取れません)。また、競技終了後Finish地点にて回収いたします。

※フロントジッパーのユニフォームも着用可能です。ただし、ジッパーの長さは40cm以内とし、最後の200mはジッパーを上げてフィニッシュしてください。

受付時に支給品をご確認ください(上記以外、協賛協力団体支給品各種、昼食チケット)。

●アンクルバンド：試泳前に配布します。左右どちらの足首につけても構いません。アンクルバンドを受け取りましたら、スタートエリアからの移動はできませんのでご了承ください。

大会(競技)実施の決定等

原則雨天決行としていますが、悪天候の場合は大会当日05:50に競技実施検討会を開催し、開始・遅延・中止等のアナウンスを会場にて行います。

気象状況、天災、官公庁指示等によって、競技の中止、距離短縮、競技距離の変更などもあります。何卒ご理解とご了承のほどお願いします。

その他

■ 昼食

参加選手の皆様には、1人1枚の食事券(500円相当分)を準備しております。大会当日、受付時に食事券をお渡ししますので、フィニッシュ後にグランドスタンド裏側のキッチンカーでお好みの食事と交換してください。500円を超える分については差額をご自身でご負担ください。食事はグランドスタンドまたは艇庫棟2階の食堂座席をご利用ください。

■ 大会保険について

本大会では大会保険に加入します。

引受保険会社：AIG損害保険株式会社

補償内容：死亡・後遺障害1,500万円、入院給付金日額5,000円(180日限度)、通院給付金日額2,500円(90日限度)
また、2024年度トライアスロン都道府県競技団体・学連登録者にはトライアスロン安全保険が自動付帯します。詳しくは右記をご覧ください。<https://www.jtu.or.jp/join/insurance/safetysports/>

■ トイレ

グランドスタンド1階にあるトイレをご利用ください。また、艇庫棟1階の更衣室近くにもトイレはございますが、競技中は通行規制をする場合がございます。レースならびに来場者安全確保にご協力をお願いいたします。

■ 更衣

更衣室は艇庫棟1階にあります。なお、シャワーは利用できますが、ロッカーは使用できません。

■ ゴミ

ご自身のゴミはお持ち帰りいただきますようご協力をお願いいたします。また極力ゴミを排出しないよう、エコ活動にもご理解をお願いいたします。なお、大会で用意したお弁当の空き箱については配布場所にて回収いたします。

■ スタートリスト

確定次第、大会ホームページ(<https://www.mspo.jp/uminomoritr/>)に掲載いたします。

■ 写真撮影

大会主催者から特別に許可を得た業者等が写真撮影を行います(スタッフ用ビブスを着用しています)。業者が撮影した写真は、インターネットで購入が可能となります。

また、審判員などが記録等のために写真を撮影することがあります。撮影された写真の帰属はTMTU及び大会実行委員会とさせていただきます。TMTUのSNSやホームページ等で使用させていただく場合があります。写真の公開が不都合な選手は、事前にTMTU事務局にお申し出ください。

■ 競技説明会の動画視聴

競技説明は動画配信にて行います。動画の途中でキーワードが出てきますので、その画面を撮影するかキャプチャを実施頂き、受付時にご提示ください。そのことをもって競技説明資料を確認したものとみなします。

■ 不参加の際の大会支給品

大会に不参加となった選手が、大会支給品(軽食等の飲食物を除く)の発送を希望される場合は着払いで受け付けます(大会終了後2週間以内で受付終了とさせていただきます)。東京都トライアスロン連合事務局までご連絡ください。

■ 完走証・リザルト等

公式リザルトは確定次第、大会ホームページに掲載いたします。また、完走証は、ご自身でホームページより入手ください。

■ 招待選手について

トライアスロンYouTuberヒロさんが参戦します。

当日、バイク・ランにおいて動画を撮影しながら参加いたします。これは大会から特別に許可をして行うものです。通常はこうした撮影をしながらの参加はできませんのでご留意ください。

東京都トライアスロン選手権大会参加の方へ

競技ルールはJTU競技規則に準じます。

以下のURLからダウンロードできます。

JTU競技規則 https://archive.jtu.or.jp/jtu/pdf/rulebook_20190123.pdf

ユニフォーム <https://www.jtu.or.jp/wordpress/wp-content/uploads/2022/06/EliteUniform.pdf>

シューズ https://www.jaaf.or.jp/pdf/about/rule/2022_all.pdf

- JTU競技規則に則り水温に応じた競技ユニフォームの着用となります。ウェットスーツの着用可否は当日7時30分の水温計測にて決定します。(水温20℃以上でウェットスーツ使用禁止。例年の水温データからウェットスーツ着用は不可と予想されますが、上半身は必ずレースウェアを着用しての競技となります。)
- 競技で使用するユニフォーム、バイク、ヘルメット、シューズは大会当日確認します。事前にJTU競技規則(2023WT競技規則変更点を含む)に目を通しておいください。
(参考) バイク : JTU競技規則_第90条
ユニフォーム : (JTU競技規則_附則 F1)
シューズ : ソールの最大厚さ40mm(日本陸上競技連盟競技規則 TR 5.競技用靴5.2)
- 選手権は受付時に両上腕用のボディナンバーシールを配付します。
- ホイールステーション(WS)はバイクコースに設置します(P.26コース図参照)。必要な方は番号・名前等明記の上、各自持参してセットしてください。WS2(ニュートラル)はありません。
- バイクDNFの選手は、必ず歩道を歩いて戻ってください。アンクルバンドは審判員に手渡すか、競技本部まで届けてください。
- 競技終了後、レースギアは速やかに回収してください。(東京・海の森トライアスロン競技開始前までに)
- ドラフティングレースで使用できるバイク条件は下図の通りとなります。
- JTU競技規則(2023WT競技規則変更点を含む)に必ず目を通しておいください。競技規則は以下のURLからダウンロードできます。https://archive.jtu.or.jp/jtu/pdf/rulebook_20190123.pdf
- スイムのフォールススタート等の違反はT1でタイムペナルティ、それ以外はランコースのペナルティボックスでタイムペナルティを適用します。
- トランジションのバイクラックはサドル掛けとします。(ブレーキレバーやハンドル掛けはタイムペナルティの対象)
- 選手権はドラフティング許可レースですが、異なる性別の選手へのドラフティング行為は違反です。1回目の警告と正ののち、2回目の警告を受けた場合失格(DSQ)となります。
- スイムのフォールススタート等の違反はT1でタイムペナルティ、それ以外はランコースのペナルティボックスでタイムペナルティを適用します。

事前の動画による競技説明会を実施します。

必ず閲覧し、キーワード画面のキャプチャー等を当日提出してください。

動画は大会HPに掲載されます。<https://www.mspo.jp/uminomoritr/>

ドラフティングレースで使用するバイク

◎ディスクホイールの使用は禁止です。

ドラフティング許可大会(エリート、U23、ジュニア、ユース)では、ホイールはUCI承認の非伝統的ホイールリストに示されるホイールを使用することができます。(競技規則参照)。このリストにないホイールは、次の基準を満たさなければならない。

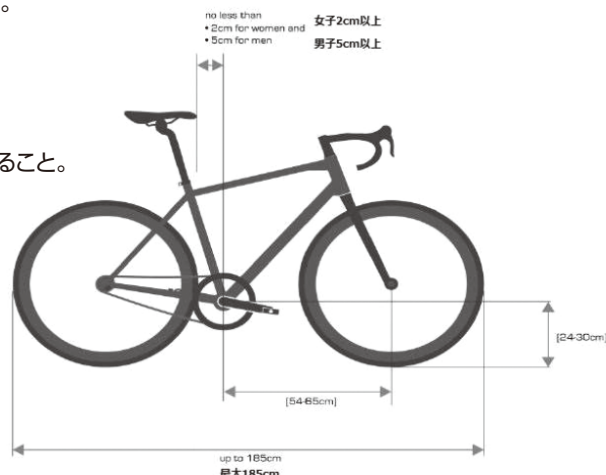
- (1)タイヤ部分を含めて最大直径70cm、最小直径55cmであること。
- (2)両方のホイールが同じ直径であること。
- (3)ホイールは少なくとも20本のメタルスポークがあること。
- (4)リムの最大寸法が前後とも25mmであること。
- (5)リムはアロイ(金属製)であること。
- (6)全てのコンポ(装備品)は識別でき、商業的に入手できるものであること。

◎ディスクブレーキを使用することができる。

以上に適合しないバイクでは出場できません。不明な点は、レース当日トランジション担当審判員に尋ねてください。

サドルポジション

◎サドルの最前面のポイントに触れる垂直線は、チェーンホイール軸の中心を通る垂直線の後方、男性は5cm以上、女性は2cm以上とし、選手は競技中にこれらのラインを超えてサドルを調整してはならない。



東京・海の森トライアスロン参加の方へ

競技ルールはJTU競技規則に準じます。

■受付について

- ◎どのカテゴリーの方も、開門時間以後～交通規制開始前8:15までに会場に入る必要があります。以後の出入りは交通規制解除13:00までできません。あらかじめご了承ください。
- ◎受付場所は、グランドスタンド1階(駐車場側)にあります。

■選手待機場所

- ◎グランドスタンドの座席を、選手の待機場所とさせていただきます。
- ◎飲食は可能ですが、ゴミの持ち帰りにご協力ください。

■レース前の準備

- ◎ナンバーカードは1枚、バイク競技で背面、ラン競技で前面に表示するようにしてください(ナンバーベルト推奨、安全ピンの使用は禁止します。トランジションなど素足で歩く場所があり危険防止のため)。
- ◎ヘルメットステッカーはヘルメット前面および右側に貼付してください。
- ◎バイクステッカーはサドル下の右側に貼付してください。
- ◎ボディナンバーシールは両上腕に貼ってください。
- ◎受付にて、ご自身で両手の甲にレースナンバーをナンバリング(記載)してください。



■ユニフォームルールについて

- ◎フロントジッパーのユニフォームも着用可能です。ただし、ジッパーの長さは40cm以内とし、最後の200mはジッパーを上げてフィニッシュしてください。バイク・ランは上半身裸で競技できません。

■大会ルールについて

- ◎基本的に「JTU競技規則(2019年1月改訂版)および2023WT競技規則変更点」に従って実施いたします。また、この最終要項に記載されている事項および競技説明動画をローカルルールとして採用します。協議が必要な事項が発生した場合は、審判長の裁定及び審議委員会にて判断いたします。

■競技参加の流れ

<全カテゴリー共通>

- ◎先ず来場されたら、グランドスタンド棟1階で受付を済ませてください。艇庫棟1階の更衣室を利用することが可能です。
- ◎トランジションオープンの時間になりましたら、競技に必要なもののみをトランジションにセットしてください。
- ◎ウェットスーツの着用は任意となります。
- ◎準備ができればスイムエリア近くの艇庫棟付近に移動し、アンクルバンドを受け取りスタートエリア待機場所で待機下さい。(アンクルバンドの受け取り場所は現在調整中です。変更の可能性がありますため、当日審判員などにご確認ください。)
- ◎試泳はスタート5分前から入水し、スタートラインまでの約100m(スプリントは50m)が試泳区間となります。
- ◎試泳が終了したら、スイムスタート待機エリアにて待機してください。
- ◎バイク競技では、ナンバーカードを背面にしてスタートしてください。
- ◎ラン競技では、ナンバーカードを前面に見えるように着用し、ランの準備をしてランスタートしてください。
- ◎フィニッシュ後、アンクルバンドを回収します。
- ◎各種目の周回数はご自身で管理してください。周回数が不足している場合は、DSQ(失格)となります。また、周回不足のままフィニッシュした場合はコース復帰できませんのでご注意ください。
- ◎バイク・ラン競技中では、競技者によるイヤホンの使用やスマホ等での写真／動画撮影は禁止します。
- ◎審判員やスタッフへの暴言や選手同士での妨害行為など、本大会参加に相応しくない行為があった場合、該当する選手はDSQとなります。スポーツマンシップに則り、笑顔でフィニッシュできるよう、皆様のご協力をお願いいたします。

■ スイム競技

- ◎スタートはフローティングによるウェーブ毎の一斉スタートです。陸上審判と海上ボートにてスタートラインを構成しますので、そのラインより背後で水中で待機頂きます。スタートまでは救助ボード等につかまる事は問題ありません。
- ◎入水は、足からの立ち飛び込みでお願いします（頭からの飛び込みは禁止）。
- ◎スイムコースは、時計と反対周り、周回は一旦陸に上がって、計測マット通過後、スタート地点から再度入水してください。
- ◎審判員やライフガードには、安全対策上、競技中止の権限を付与していますので指示に従ってください。
- ◎自信のない方は後方からゆっくりスタートしてください。
- ◎タイムオーバーの選手は、その時点で競技終了となります。

スキップについて

大会（スタンダード、スプリントとも）では、事前申告、試泳後、1周後（スタンダードのみ）のスイムスキップを適用します。

大会において「スキップ」とは、スタート前にスイム辞退者がバイク以降の競技に参加する制度で、記録上は完走とはなりません（DNF扱い、リザルト表示は「SKIP」）。

- ・スイムスキップ希望者は上記それぞれのタイミングで審判員にスキップを選択する旨を申告してください。
- ・審判員の指示に従って、トランジションエリア付近の所定の場所（赤いSKIP旗が目印）にスタンダード10:55までに、スプリント11:55までに集合・点呼・アングルバンド受領・ナンバーカードにマーキング・スタンダード11:00、スプリント12:00に一斉スタートを予定しています。

レスチューブの使用について

「レスチューブ」とは、超小型・軽量の膨張浮力体です。

本大会でも、スイムの安全対策としてレスチューブの着用を許可します。ご利用の選手はご自身で事前のご準備をお願い致します。詳細はこちらからご確認ください(<https://www.mspo.jp/uminomoritr/>)。使用にあたり以下ローカルルールを適用します。

- ・レスチューブを着装し膨張させなかった場合は、装着しない場合と区別なく、計時・順位の記録を行います。
- ・レスチューブを使用した(膨張させた)場合、競技は継続できますが、参考記録(リザルトの表示は「RES」)となります。
- ・レスチューブを膨張させたまま浮き具として利用した場合、安全のため、膨張させたレスチューブにつかまったままでないとい進めない選手については、確認の上救助引き上げを行います(記録は失格「DSQ」となります)。

■ バイク競技

- ◎エイジトランジションの設置エリアを含め、スイム会場前（ポンツーン前）の地面は表面が傷つきやすい路面形状（インターロッキング）になっています。この路面を傷つけるようなバイクシューズ（グリートから金属部が突起している）は利用禁止させていただきます。
- ◎周回数は選手自身の自己管理となります。サイクルコンピューターの使用を推奨します。（周回数が多いので注意してください）
- ◎コースは一部道路を使用します。車両や人の横断等にも十分注意して走行してください。また、コースの段差等にも注意してください。安全確保は、選手一人一人の義務です。
- ◎バイクボトルを落とさないよう注意してください。落とした場合は、バイクをコース端の安全な場所に止め、歩いて回収してください（放置した場合はペナルティの対象となります）。
- ◎バイクをラックから外す前にヘルメットのストラップをしっかり締めてください。
- ◎乗車ライン手前でバイクに乗ってはいけません。乗車時は地面に片足が完全に着地してから乗車してください。自信のない方は、コース端に寄って、慌てずにゆっくり乗車してください。降車時は、降車ライン前の地面に片足が完全に着地してから降車してください。
- ◎ドラフティング走行（前走者を風よけにして、楽に走ろうとすること）は禁止です。バイク前輪の最前部が、先行していたバイクの前輪の最前部より前方に出たとき「追い越した」とみなされます。追い越しを試みる場合は、先行する競技者の前輪最前部から、追い越しをする競技者の前輪最前部までの10m（ドラフトゾーン）に入って、20秒以内に追い越しをしなければなりません（20秒以内に追い越せなかった場合は一旦ドラフトゾーン外に下がってください）。また、追い越された選手は速やかにドラフトゾーン外に下がってください。
- ◎キープレフトの原則に従って走行してください。キープレフト違反は、ブロッキング行為とみなされる場合があります。
- ◎バイクフィニッシュ後は、ご自身の指定ラックまでバイクは押して進み、所定のバイクラックに架け終わってからヘルメットのストラップを外してください。
- ◎制限時間までにバイクを終了できない場合、選手はその時点で競技終了となります。計測用アングルバンドは近くに審判員に渡してください。

■ ラン競技

- ◎キープレフトを厳守してください。ただし、一部海沿いを走るコースになります。コースの端に寄りすぎると海に落下する危険がありますのでご注意ください。
- ◎エイドステーションはランコースに2カ所取れるようになっています。早めに水分補給をするなど脱水症状対策をお願いします。また、使用したコップは、その場で投げ捨てず所定のゴミ箱に捨ててください。放棄すると海に落下し、回収できないゴミとなる可能性があります。ご協力ください。
- ◎ラン周回不足の場合、フィニッシュ後のコース復帰はできません。
- ◎制限時間までにランを終了できない場合、選手はその時点で競技終了となります。審判員の指示にしたがって、計測用アンクルバンドを審判員に渡してください。

■ その他

- ◎熱中症に注意してください。水分補給はしっかり早めにとるようにしてください。
- ◎無理せず安全第一でレースを楽しんでください。体調不良と感じたら、勇気を持ってリタイア（アンクルバンドを審判員に手渡し）することも大切です。
- ◎スイムのフォールススタート等の違反はT1でタイムペナルティ、それ以外はランコースのペナルティボックスでタイムペナルティを適用します。
- ◎刺青（タトゥー）は、隠さなくてもルール上出場できますが、周囲への配慮等、ご協力をお願いします。

東京都トライアスロン選手権大会2024 スタートリスト

選手権【男子】

スイムキャップ：白

レースNo.	氏 名	よみがな	東京B予選	国体予選	YOB	所 属
1	吉川 恭太郎	よしかわ きょうたろう	○	東京都	2000	ロンドスポーツ
2	古谷 純平	ふるや じゅんぺい	○	東京都	1991	三井住友海上
3	玉崎 稜也	たまざき りょうや	○	東京都	1998	株式会社小泉
4	大山 輝向	おおやま ひなた	○		2003	日本体育大学
5	浅沼 一那	アサヌマ カズナ	○	東京都	2005	国士舘大学・東京ヴェルディ
6	山根 慧希	やまね けいき	○		2003	ロンドスポーツ
7	出口 陽也	でぐち あきや	○		1998	株式会社JYU-KEN
8	山本 稜弥	やまもと りょうや	○		2001	株式会社タナチョー
9	武田 空我	たけだ くうが		東京都	2003	
10	中嶋 将太	なかじま しょうた	○	東京都	2002	日本体育大学
11	梅田 祐輝	うめだ ゆうき	○	東京都	1985	
12	花岡 秀吾	はなおか しゅうご	○		2000	世田谷区・千葉ブレイブ・SUNNY FISH
13	榎原 拓海	さかきばら たくみ	○		2003	日本大学
14	本木 颯人	もとき はやと	○		2002	日本体育大学
15	なぎ良 晃大	なぎら こうた	○		2003	日本体育大学
16	外山 高広	とやま たかひろ	○	東京都	1983	東京ヴェルディトライアスロンチーム
17	野口 康介	ノグチ コウスケ	○	新潟県	2003	帝京大学
18	下田 優斗	しもだ ゆうと	○	東京都	2004	亜細亜大学
19	高木 弥瑠	たかき わたる	○	新潟県	2004	国士舘大学
20	金子 奏一朗	かねこ そういちろう	○		1984	
21	井上 一輝	いのうえ かずき	○		1982	東京ヴェルディ
22	本木 蔵人	もとき くらうど	○	東京都	2005	日本体育大学
23	山下 龍	やました りょう	○	東京都	2005	日本体育大学
24	秋山 宙夢	あきやま ひろむ		東京都	2003	近畿大学体育会トライアスロン部
25	笠原 大康	かさハラ ひろやす	○	新潟県	1976	SUNNYFISH/立正大付属
26	油井 牧志	ゆい まきし	○	東京都	2005	日本体育大学トライアスロン部
27	有賀 哉人	あるが かなと	○		1997	TK EUROS
28	宮下 陽翔	みやした はると	○		2003	東海大学
29	森 優太	もり ゆうた	○	東京都	2005	日本大学
30	小林 野亜	コバヤシ ノア		東京都	2001	東海大学
31	山浦 信	やまうら しん	○	長野県	2006	日本大学
32	関 麟太郎	せき りんたろう		新潟県	2004	新潟大学
33	平石 祥汰	ひらいし しょうた		新潟県	2003	同志社大学
34	蕨澤 由吏	にらさわ ゆうり		新潟県	2001	アグシートライアスロンチーム
35	相崎 隆成	あいざき りゅうせい		新潟県	2005	日本大学
36	山浦 健	やまうら けん		長野県	2003	立命館大学体育会トライアスロン部
37	小林 幸誠	こばやし こうせい		長野県	2001	立命館大学
38	下村 勇喜	シモムラ ユウキ		長野県	1998	コトヒラ工業
39	碓氷 大樹	うすい たいき		長野県	2003	
40	高野 真志	たかの まさし		長野県	1996	長野県トライアスロン協会
41	丸山 一樹	まるやま かずき		長野県	2002	東北大学トライアスロン部
42	古川 航	ふるかわ こう		長野県	2003	東北大学学友会トライアスロン部
43	大浦 直繁	おおうら なおしげ			2000	
44	甲斐 瑠夏	かい るか			2000	Team SAGA SPORT PYRA
45	柴田 和樹	しばた かずき			1999	東北大学
46	小田 陸人	おだ りくと			2002	立命館大学
47	田中 聡	たなか そう			1999	なし
48	長谷川 大翔	はせがわ ひると			2004	東海大学
49	内田 敬梧	うちだ けいご			2003	近畿大学体育会トライアスロン部
50	須賀 祥太	すが しょうた			2003	東海大学

選手権【女子】

スイムキャップ：ピンク

レースNo.	氏 名	よみがな	東京B予選	国体予選	YOB	所 属
51	中山 彩理香	なかやま さりか	○	東京都	2000	アリーディ
52	江田 佳子	えだ よしこ	○	東京都	1993	東京ヴェルディ
53	島崎 茉央	しまざき まお	○	東京都	2004	日本体育大学
54	柳原 咲	やなぎはら さき	○	東京都	2004	日本体育大学
55	高橋 実結	たかはし みゆ		東京都	2006	日本体育大学
56	船木 果南	ふなき かな	○	東京都	2002	日本体育大学
57	竹内 愛	たけうち あい	○	東京都	1996	東京都トライアスロン連合
58	加来 奈津子	かく なつこ	○		1984	
59	久保埜 南	クボノ ミナミ	○		1997	
60	甲斐 彩花	かい さいか		東京都	2003	日本体育大学
61	樋口 桃	ひぐち もも	○	東京都	2002	東京女子体育大学トライアスロン部
62	近藤 小夏	こんどう こなつ	○	新潟県	2002	日本体育大学
63	白井 未来	しらい みき		新潟県	2004	
64	瀬戸 郁美	せと いくみ		長野県	2002	順天堂大学・SUNNY FISH
65	高木 実穂	たかぎ みほ		長野県	1997	
66	圓谷 爽夏	つぶらや さやか		長野県	2004	立命館大学トライアスロン部
67	沼野 藍	ぬまの あい		長野県	2004	
68	正垣 水梨	まさがき なり			2005	日本体育大学

東京・海の森トライアスロン2024 スタートリスト

W1-1 スタンダード 一般男子			スイムキャップ：黄色	
レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	都道府県
101	實方 悠生	じつかた ゆうき	2004	千葉県
102	永曾 将多	えいそ しょうた	2003	東京都
103	仲 信成	なか しんせい	2002	長崎県
104	岡村 啓吾	オカムラ ケイゴ	2001	千葉県
105	高橋 叶乃介	たかはし きょうのすけ	2000	東京都
106	飯盛 雅也	いいもり まさや	1999	岐阜県
107	望月 大夢	もちづき ひろむ	1999	東京都
108	野本 将平	ノモト ショウヘイ	1999	東京都
109	原田 理央	はらだ りお	1998	東京都
110	関根 正大	せきね しょうた	1998	埼玉県
111	小林 弘典	こばやし ひろのり	1997	東京都
112	塩田 倅大	シオタ コウダイ	1997	神奈川県
113	清水 勇喜	しみず ゆうき	1996	東京都
114	有島 愛葵	アリシマ マナキ	1996	神奈川県
115	藤田 恵輔	フジタ ケイスケ	1996	東京都
116	長幡 陽太	ナガハタ ヨウタ	1994	東京都
117	石田 誠	イシダ マコト	1994	東京都
118	大森 圭将	オオモリ ケイショウ	1993	東京都
119	土生 隼也	はぶ じゅんや	1993	埼玉県
120	今村 俊直	いまむら としなお	1993	山梨県
121	小林 孝	こばやし こう	1993	東京都
122	伊藤 良	いとう りょう	1993	東京都
123	鈴木 颯太	スズキ ソウタ	1993	東京都
124	馬場 悠太	ババ ユウタ	1992	東京都
125	松本 啓太	松本 啓太	1992	東京都
126	深澤 湊	ふかさわ けい	1992	東京都
127	桑原 旦幸	クワバラ アキユキ	1992	東京都
128	前田 祐聖	まえだ ゆうせい	1992	神奈川県
129	吉田 有佑	よしだ ゆうすけ	1991	千葉県
130	牧内 拓也	まきうち たくや	1991	東京都
131	亀山 啓吾	亀山 啓吾	1991	山梨県
132	黒田 理人	クロダ リヒト	1991	千葉県
133	浅尾 洋伸	あさお ひろのぶ	1991	東京都
134	鎌田 宜隆	かまだ のりたか	1991	東京都
135	竹末 秀樹	たけすえ ひでき	1991	東京都
136	山本 寛大	やまもと ひろたか	1991	東京都
137	渡邊 翔太	ワタナベ ショウタ	1991	東京都
138	成瀬 享平	なるせ きょうへい	1990	東京都
139	保住 広太	ホズミ コウタ	1990	東京都
140	長井 秀興	ながい ひでおき	1990	東京都
141	平井 健人	ひらい けん	1990	東京都
142	鈴木 晴久	すずき はるひさ	1990	埼玉県
143	山田 裕之	やまだ ひろゆき	1990	神奈川県
144	石橋 晃	いしばし あきら	1989	埼玉県
145	原 尚人	はら なおと	1989	東京都
146	高橋 怜央奈	タカハシ レオナ	1989	東京都
147	安部 豪	あべ つよし	1989	神奈川県
148	村上 慎太郎	むらかみ しんたろう	1989	東京都
149	牧野 一成	マキノ カズナリ	1989	東京都
150	中村 圭佑	なかむら けいすけ	1988	東京都
151	石橋 友也	イシバシ トモヤ	1988	神奈川県
152	山崎 朗	やまざき あきら	1988	神奈川県
153	吉村 達朗	よしむら たつろう	1988	東京都
154	虻川 真澄	あぶかわ ますみ	1988	東京都
155	稲澤 竜人	いなざわ たつひと	1988	東京都
156	増島 泰	ますじま やすし	1988	東京都

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	都道府県
157	稲垣 大輔	いながき だいすけ	1988	東京都
158	田邊 隆介	たなべ りゅうすけ	1987	東京都
159	増原 雄太郎	ますはら ゆうたろう	1987	東京都
160	小出 大祐	こいで だいすけ	1987	千葉県
161	和田 雄太	わだ ゆうた	1987	東京都
162	寺田 茂紀	てらだ しげき	1987	茨城県
163	松本 淳生	まつもと あつお	1987	東京都
164	中井 亮介	なかい りょうすけ	1987	東京都
165	鎌倉 寛人	カマクラ ヒロト	1986	神奈川県
166	河村 雄太	かわむら ゆうた	1986	東京都
167	小澤 拓実	おざわ たくみ	1986	神奈川県
168	森永 晃史	もりなが あきふみ	1986	東京都
169	村上 大河	むらかみ たいが	1986	東京都
170	榎田 大輔	えのきだ だいすけ	1985	東京都
171	市ノ川 隆久	いちのかわ たかひさ	1985	神奈川県
172	渋谷 明宏	しぶや あきひろ	1985	東京都
173	川上 祐太	カワカミ ユウタ	1985	東京都
174	岩田 寛紀	イワタ ヒロキ	1985	大阪府
175	小栗 孝之	オグリ タカユキ	1985	埼玉県
176	山田 直明	山田 直明	1985	埼玉県
177	城下 泰裕	しろした やすひろ	1985	神奈川県

W1-2 スタンダード 一般男子

スイムキャップ：緑

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	都道府県
178	堀内 英仁	ほりうち ひでひと	1984	東京都
179	坂本 知丸	さかもと ともまる	1984	神奈川県
180	須藤 祐哉	すとう ゆうや	1984	東京都
181	榎木 厚介	エノキ コウスケ	1984	東京都
182	湯 孟翰	トウ モウカン	1984	東京都
183	田邊 悠	たなべ はるか	1984	神奈川県
184	山本 格嗣	やまもと ただし	1984	東京都
185	中山 満晴	なかやま みつはる	1984	神奈川県
186	正木 秀俊	マサキ ヒデトシ	1983	東京都
187	天野 晃	アマノ アキラ	1983	茨城県
188	石川 修平	イシカワ シュウヘイ	1983	東京都
189	福地 康正	フクチ ヤスマサ	1983	栃木県
190	駒形 英晴	コマガタ ヒデハル	1983	東京都
191	池畑 健太	イケハタ ケンタ	1983	神奈川県
192	北 英毅	キタ ヒデキ	1983	埼玉県
193	富岡 穰	とみおか ゆたか	1983	東京都
194	藤田 浩平	フジタ コウヘイ	1982	東京都
195	駒野 悠太	コmano ユウタ	1982	神奈川県
196	内田 貞輔	うちだ ていすけ	1982	東京都
197	小林 弘純	コバヤシ ヒロズミ	1982	埼玉県
198	菅井 健太	すがい けんた	1982	東京都
199	谷山 雅男	タニヤマ マサオ	1981	埼玉県
200	小口 裕也	こぐち ゆうや	1981	東京都
201	阿部 元輝	あべ もとき	1981	千葉県
202	川原 智昭	カワハラ トモアキ	1981	神奈川県
203	森田 善仁	モリタ ヨシト	1981	東京都
204	山中 一義	ヤマナカ カズヨシ	1981	神奈川県
205	高橋 悟	タカハシ サトル	1980	東京都
206	川村 賢史	かわむら まさふみ	1980	東京都
207	春原 有貴	春原 有貴	1980	千葉県
208	澁澤 喜人	シブサワ ヨシト	1980	東京都
209	近藤 久人	こんどう ひさと	1980	東京都
210	岩井 義和	いわい よしかず	1980	東京都
211	赤間 正	あかま ただし	1980	神奈川県

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	都道府県
212	白井 克哉	シライ カツヤ	1980	神奈川県
213	金子 英昭	カネコ ヒデアキ	1980	岐阜県
214	原澤 慶太郎	はらさわ けいたろう	1980	東京都
215	関屋 広道	せきや ひろみち	1980	静岡県
216	入江 卓	いりえ すぐる	1979	埼玉県
217	中川 敦司	ナカガワ アツシ	1979	神奈川県
218	井上 知英	いのうえ ともひで	1979	東京都
219	安藤 尚	あんどう ひさし	1979	東京都
220	鈴木 悠介	スズキ ユウスケ	1979	神奈川県
221	公平 誠	コウダイラ マコト	1979	埼玉県
222	石田 真啓	いしだ まさひろ	1979	東京都
223	庄司 正昭	ショウジ マサアキ	1979	東京都
224	澁谷 有樹	シブヤ ユウキ	1979	東京都
225	平尾 真一	ヒラオ シンイチ	1979	東京都
226	藤原 陽一	ふじわら よういち	1978	千葉県
227	佐藤 拓美	さとう たくみ	1978	埼玉県
228	田中 啓一	タナカ ケイチ	1978	神奈川県
229	篠田 剛志	しのだ つよし	1978	東京都
230	小野 健晴	おの たけはる	1978	千葉県
231	朝田 将生	あさだ まさお	1978	東京都
232	青木 一憲	アオキ カズノリ	1977	東京都
233	土屋 大輔	ツチャ ダイスケ	1977	静岡県
234	神谷 圭祐	かみや けいすけ	1977	東京都
235	田中 佳孝	タナカ ヨシタカ	1977	東京都
236	高野 稔	たかの みのる	1977	東京都
237	岡本 啓	おかもと けい	1976	東京都
238	谷津 哲平	やつ てっぺい	1976	東京都
239	鈴木 健悟	すずき けんご	1976	東京都
240	大山 利明	おおやま としあき	1976	東京都
241	門松 恒弘	かどまつ つねひろ	1976	東京都
242	藤本 泰弘	フジモト ヤスヒロ	1976	東京都
243	桂川 佳津範	かつらがわ かつのり	1976	東京都
244	石原 智秀	イシハラ トモヒデ	1976	神奈川県
245	宮川 暢彦	ミヤガワ ノブヒコ	1976	東京都
246	高橋 豪一	タカハシ ヒデカズ	1975	東京都
247	三浦 健司	みうら けんじ	1975	埼玉県
248	鶴谷 周平	ツルヤ シュウヘイ	1975	東京都
249	尾崎 陽	オザキ ヨウ	1975	東京都
250	植本 和樹	ウエモト カズキ	1975	東京都
251	原田 剛	はらた つよし	1975	神奈川県
252	金長 則之	きんちょう のりゆき	1975	東京都
253	斉藤 信行	さいとう のぶゆき	1975	東京都
254	花本 朗	はなもと あきら	1975	東京都
255	深澤 真一	ふかさわ しんいち	1975	東京都
256	木浦 武志	キウラ タケシ	1975	東京都
257	釈迦野 亮	シャカノ リョウ	1975	東京都
招待選手	鈴木 宏隆	すずき ひろたか	1984	トライアスロンYoutuber「ヒロ」

W1-3 スタンダード 一般男子

スイムキャップ：ピンク

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	都道府県
258	山田 雅紀	やまだ まさのり	1974	東京都
259	高橋 祐一郎	タカハシ ユウイチロウ	1974	東京都
260	飯島 隆介	イジマ リュウスケ	1974	東京都
261	海瀬 隆太郎	カイセ リュウタロウ	1974	東京都
262	岡 孝亮	オカ コウスケ	1974	東京都
263	リース ゲラルド	リース ゲラルド	1974	東京都
264	重田 恵吾	シゲタ ケイゴ	1974	東京都
265	福原 琢磨	ふくはら たくま	1974	東京都
266	高野 実純	タカノ マスミ	1973	東京都

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	都道府県
267	日比野 暢	ヒビノ トオル	1973	東京都
268	石川 聡	いしかわ さとし	1973	千葉県
269	福澤 将浩	フクザワ マサヒロ	1973	東京都
270	池上 崇	いけがみ たかし	1973	東京都
271	辰村 良平	たつむら りょうへい	1973	千葉県
272	長辻 肇	ながつじ はじめ	1973	東京都
273	本間 靖隆	ホンマ ヨシノリ	1973	新潟県
274	桃井 大樹	桃井 ひろき	1973	東京都
275	五十嵐 敬次郎	いがらし けいじろう	1973	東京都
276	岩田 亨也	イワタ タカナリ	1973	東京都
277	久保 伸英	くぼ しんえい	1973	東京都
278	新谷 朋史	あらや ともふみ	1973	東京都
279	田中 謙一郎	たなか けんいちろう	1973	神奈川県
280	中野 正紀	なかの まさき	1973	東京都
281	吉澤 昭夫	よしざわ あきお	1972	東京都
282	行川 賢一郎	ナメカワ ケンイチロウ	1972	神奈川県
283	田中 宏侍	たなか こうじ	1972	東京都
284	シノダ サトル	シノダ サトル	1972	東京都
285	柴田 知彦	シバタ トモヒコ	1972	東京都
286	梶浦 武	カジウラ タケシ	1972	群馬県
287	沖津 英雄	オキツ ヒデオ	1972	東京都
288	井田 茂人	イダ シゲト	1972	東京都
289	中山 健司	ナカヤマ ケンジ	1972	東京都
290	大木 康幸	おおき やすゆき	1972	東京都
291	鈴木 輝	すずき ひかる	1972	長野県
292	秋山 充二郎	あきやま みつじろう	1971	東京都
293	野呂 俊裕	のろ としひろ	1971	東京都
294	木下 達哉	キノシタ タツヤ	1971	東京都
295	小田 圭二	おだ けいじ	1971	神奈川県
296	氏家 正裕	ウジエ マサヒロ	1971	宮城県
297	丹柿 善光	たんがき よしみつ	1971	静岡県
298	若林 文和	わかばやし ふみかず	1971	東京都
299	寺嶋 孝之	てらしま たかゆき	1971	東京都
300	山崎 浩康	やまざき ひろやす	1971	神奈川県
301	田島 康成	たじま やすなり	1970	千葉県
302	藤井 彰人	フジイ アキヒト	1970	東京都
303	山口 英司	やまぐち えいじ	1970	神奈川県
304	望月 菊蔵	もちづき きくぞう	1970	東京都
305	田原 義夫	たはら よしお	1970	東京都
306	小笠原 治	オガサワラ オサム	1970	東京都
307	太田 裕也	おおた ひろや	1970	東京都
308	小林 千波	コバヤシ チナミ	1970	東京都
309	岡田 靖久	オカダ ヤスヒサ	1970	東京都
310	柴田 順一	しばた じゅんいち	1970	東京都
311	小松 尚人	こまつ なおひと	1970	埼玉県
312	小原 正広	おはら まさひろ	1970	神奈川県
313	奥谷 幸司	オクタニ コウジ	1970	奈良県
314	長谷 健一	ハセ ケンイチ	1969	東京都
315	清水 秀人	しみず ひでと	1969	東京都
316	林 仁志	はやし ひとし	1969	東京都
317	須々木 昌朗	ススキ マサアキ	1969	神奈川県
318	山口 高男	ヤマグチ タカオ	1969	東京都
319	堀越 由忠	ほりこし よしただ	1969	埼玉県
320	鶴丸 倫太郎	ツルマル リンタロウ	1969	東京都
321	福田 秀人	フクダ ヒデト	1969	東京都
322	松岡 伸太	まつおか しんた	1969	東京都
323	飯島 明央	いいじま あきお	1968	千葉県
324	佐藤 浩二	サトウ コウジ	1968	群馬県
325	岡山 哲也	おかやま てつや	1968	東京都
326	土屋 博	つちや ひろし	1968	埼玉県
327	小澤 茂之	おざわ しげゆき	1968	神奈川県
328	奥山 奥士	オクヤマ オクシ	1968	東京都

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	都道府県
329	富沢 聡	トミサワ ソウ	1968	千葉県
330	前 卓衛	マエ タクエイ	1968	東京都
331	本田 忠晴	ほんだ ただはる	1968	山形県
332	野寺 義典	のでら よしのり	1967	東京都
333	松山 文人	マツヤマ アヤト	1967	神奈川県
334	山田 欣伯	やまだ よしひろ	1967	東京都
335	長澤 満明	ナガサワ ミチアキ	1967	東京都
336	スタイン マリオ	スタイン マリオ	1967	東京都
337	林宝 謙治	りんぼう けんじ	1967	埼玉県
338	北村 勝美	きたむら まさよし	1967	東京都
339	佐久間 通友	さくま ゆきとも	1967	埼玉県
340	柴田 敏和	しばた としかず	1967	神奈川県
341	佐藤 圭	さとう けい	1967	群馬県
342	市川 幸洋	イチカワ ユキヒロ	1967	東京都
343	高木 裕二	たかぎ ゆうじ	1967	埼玉県
344	黄田 立文	こうだ りつぶん	1967	東京都
345	本間 学	ほんま まなぶ	1967	神奈川県
346	小川 不二夫	おがわ ふじお	1967	東京都
347	只木 浩二	ただき こうじ	1967	東京都
348	杉澤 正也	スギサワ マサヤ	1966	東京都
349	山口 哲	やまぐち さとし	1966	東京都
350	楊 睦盛	よう むつもり	1966	神奈川県
351	鈴鴨 孝喜	すずかも こうき	1966	東京都
352	田島 史雄	たじま ふみお	1966	東京都
353	佐竹 理史	さたけ まさし	1966	東京都
354	内田 英良	ウチダ ヒデオ	1966	東京都
355	菊池 智明	きくち ともあき	1966	東京都
356	松木 正浩	まつき まさひろ	1965	東京都
357	山崎 英明	やまざき ひであき	1965	神奈川県
358	小室 博之	こむろ ひろゆき	1965	千葉県
359	杉原 弘人	スギハラ ヒロト	1965	東京都
360	野間 秀樹	のま ひでき	1965	神奈川県
361	永田 善郎	ナガタ ヨシロウ	1965	東京都
362	森 雅裕	もり まさひろ	1965	東京都
363	佐竹 正規	さたけ まさき	1965	東京都
364	佐々木 裕一	ささき ゆういち	1965	埼玉県
365	丹野 憲仁	タンノ ノリヒト	1965	神奈川県
366	榎本 正	えのもと まさし	1965	東京都

W1-4 スタンダード 一般男子・一般女子

スイムキャップ：オレンジ

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	都道府県
367	菊田 一郎	きくた いちろう	1964	東京都
368	中野 久	なかの ひさし	1964	千葉県
369	薦田 敏博	こもだ としひろ	1964	東京都
370	栗山 聖吾	くりやま せいご	1964	東京都
371	大川 秀明	オオカワ ヒデアキ	1964	東京都
372	熊木 敏	クマキ サトシ	1964	東京都
373	山 雄久	やま かつひさ	1964	神奈川県
374	滝澤 雅人	たきざわ まさと	1964	埼玉県
375	岩田 英之	イワタ ヒデユキ	1964	東京都
376	大平 幸典	オオヒラ ユキノリ	1964	神奈川県
377	河野 隆之	こうの たかゆき	1963	埼玉県
378	小林 浩	こばやし ひろし	1963	埼玉県
379	三須 秀明	みす ひであき	1963	東京都
380	和田 実	ワダ ミノル	1963	神奈川県
381	眞鍋 俊彦	まなべ としひこ	1962	東京都
382	今井 克招	いまい よしあき	1962	東京都
383	天野 一彦	あまの かずひこ	1962	神奈川県

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	都道府県
384	志田 哲也	しだ てつや	1962	東京都
385	山下 茂樹	ヤマシタ シゲキ	1962	神奈川県
386	工藤 哉	くどう はじめ	1961	神奈川県
387	北浦 康裕	きたうら やすひろ	1961	東京都
388	永井 好郎	ナガイ ヨシロウ	1961	神奈川県
389	田中 晴彦	たなか はるひこ	1961	東京都
390	初鹿 裕康	はつしか ひろやす	1961	東京都
391	灘波 博司	なんば ひろし	1959	香川県
392	具志堅 勉	ぐしけん つとむ	1959	東京都
393	守屋 拓志	もりや たくし	1959	千葉県
394	大島 昇	おおしま のぼる	1958	埼玉県
395	塩田 厚	しおた あつし	1957	神奈川県
396	市川 和彦	いちかわ かずひこ	1957	東京都
397	藪塚 耕二	やぶづか こうじ	1956	埼玉県
398	生田 哲	いくた てつ	1956	東京都
399	前口 隆広	まえぐち たかひろ	1956	東京都
400	原 正弘	はら まさひろ	1956	兵庫県
401	山崎 正史	やまざき まさし	1955	東京都
402	堀井 健司	ほりい けんじ	1952	東京都
403	平川 政治	ヒラカワ マサハル	1952	東京都
404	佐藤 修三	サトウ シュウゾウ	1950	東京都
405	大橋 徹	おおはし とおる	1947	神奈川県
406	濱崎 二丸	ハマサキ ツギマル	1946	熊本県
407	峰田 正隆	ミネタ マサタカ	1943	東京都
408	木村 綾愛	きむら あやめ	1997	埼玉県
409	前田 琴	まえだ こと	1993	神奈川県
410	福永 慶	ふくなが けい	1992	神奈川県
411	秋山 恵美	アキヤマ メグミ	1991	神奈川県
412	山下 千春	やました ちぐさ	1989	東京都
413	大久保 舞	オオクボ マイ	1985	神奈川県
414	鬼丸 真有美	おにまる まゆみ	1984	東京都
415	本田 真奈美	ほんだ まなみ	1980	東京都
416	小柳 友香理	コヤナギ ユカリ	1978	東京都
417	常盤 智子	トキワ トモコ	1977	神奈川県
418	三浦 ゆきえ	みうら ゆきえ	1977	埼玉県
419	新井 多美子	あらい たみこ	1976	埼玉県
420	俵 るみ子	タワラ ルミコ	1976	東京都
421	中村 薫	ナカムラ カオル	1974	東京都
422	本澤 実央	ほんざわ みお	1973	埼玉県
423	宮野 真樹	みやの まき	1971	東京都
424	宮本 純子	みやもと じゅんこ	1971	東京都
425	浦野 万里子	うらの まりこ	1970	神奈川県
426	立石 有紀	たていし ゆき	1970	東京都
427	酒井 美穂	サカイ ミホ	1970	東京都
428	星野 久子	ホシノ ヒサコ	1970	東京都
429	鈴木 ひとみ	すずき ひとみ	1969	神奈川県
430	高津 泉	たかつ いずみ	1968	埼玉県
431	薦田 美香	コモダ ミカ	1966	東京都
432	大村 智子	オオムラ トモコ	1965	静岡県
433	太田 陽子	おおた ようこ	1965	神奈川県
434	望月 美和	もちづき みわ	1964	山梨県
435	箕田 春香	みのだ はるか	1964	埼玉県

W1-4 スタンダード リレー

スイムキャップ：オレンジ

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	担 当	チーム名
801	Lucas Yokoyama	ルッカス ヨコヤマ	1987	スイム	鴨ビズ
	細野 貴史	ホソノ タカシ	1977	バイク	
	吉田 智哉	ヨシダ トモヤ	1984	ラン	
802	山口 陽平	ヤマグチ ヨウヘイ	1978	スイム	牛乳せんべい
	吉川 潤也	ヨシカワ ジュンヤ	1981	バイク	
	佐々木 寿明	ササキ トシアキ	1998	ラン	
803	鈴木 亮太	スズキ リョウタ	1985	スイム	市立桜丘発リーガルチョコバナナ
	三浦 涼	ミウラ リョウ	1985	バイク	
	上道 正則	ウエドウ マサノリ	1984	ラン	
804	松久保 雅和	マツクボ マサカズ	1967	スイム	東大和市水泳協会
	伊東 秀明	イトウ ヒデアキ	1969	バイク	
	江口 行弘	エグチ ユキヒロ	1961	ラン	
805	中野 哲明	ナカノ テツアキ	1978	スイム	High Voltage Hazard
	稲川 正義	イナガワ マサヨシ	1993	バイク	
	Christopher Gardener	ガーデナー クリストファー	1995	ラン	
806	星 俊作	ほし しゅんさく	1971	スイム	アキチャンズ
	小海 信哉	こかい のぶや	1972	バイク	
	高見澤 秋	たかみざわ あき	1979	ラン	
807	鈴木 友喜	すずき ゆうき	1982	スイム	さんびんクラブ
	河合 達朗	かわい たつろう	1986	バイク	
	霧生 翔	きりゅう しょう	1984	ラン	
808	本間 順平	ほんま じゅんぺい	1976	スイム	ATA武蔵小杉800
	木下 友梨菜	きのした ゆりな	1998	バイク	
	岩崎 かな子	いわさき かなこ	1971	ラン	
809	佐藤 政巳	さとう まさみ	1978	スイム	ATA武蔵小杉630
	阿部 忠順	あべ ただよし	1973	バイク	
	松浦 裕幸	まつうら ひろゆき	1976	ラン	
810	才野 博士	さいの ひろし	1972	スイム	ATA武蔵小杉T&F
	小野 明	おの あきら	1965	バイク	
	相原 貴明	あいはら たかあき	1971	ラン	
811	名取 和正	なとり かずまさ	1986	スイム	チーム松山まなか
	鈴木 篤志	すずき あつし	1969	バイク	
	松山 まなか	まつやま まなか	1979	ラン	
812	由利 宏幸	ゆり ひろゆき	1967	スイム	チームYURI
	目黒 研	めぐろ けん	1975	バイク	
	清水 雄一	しみず ゆういち	1974	ラン	
813	宇佐美 博一	うさみ ヒロカズ	1979	スイム	GO!! 田村A
	秋山 馨	あきやま かおる	1966	バイク	
	秋山 佳澄	あきやま かすみ	2002	ラン	

W2-1 スプリント 一般男子

スイムキャップ：緑

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	都道府県
501	中澤 真浩	なかざわ まさひろ	2005	千葉県
502	山口 圭亮	ヤマグチ ケイスケ	2001	東京都
503	野寺 智王	のであ とむわ	2001	東京都
504	田中 健一	タナカ ケンイチ	1998	東京都
505	津川 雅樹	ツガワ マサキ	1995	東京都
506	能丸 将	ノウマル マサル	1994	埼玉県
507	菊池 広海	きくち ひろうみ	1994	神奈川県
508	三島 和紀	ミシマ カズノリ	1993	東京都
509	鈴木 康介	スズキ コウスケ	1993	埼玉県
510	山本 幸大	やまもと ゆきひろ	1992	愛知県
511	村井 康太郎	ムライ コウタロウ	1992	東京都
512	阿久根 成哲	あくね まさのり	1992	東京都
513	大沢 拓也	オオサワ タクヤ	1992	東京都
514	Crawford Dane Alexander	クロフォード デーンアレクサンダー	1991	東京都
515	山崎 裕太	やまざき ゆうた	1990	埼玉県
516	熊高 英志	クマタカ エイジ	1990	千葉県
517	フルカワ タクヤ	フルカワ タクヤ	1989	東京都
518	上松 雄也	うえまつ ゆうや	1989	東京都
519	伊藤 祐介	いとう ゆうすけ	1988	東京都
520	岡野 祐作	オカノ ユウサク	1988	東京都
521	井出 健太	いで けんた	1987	神奈川県
522	水間 悟氏	ミズマ サトシ	1987	長野県
523	水柿 康一	ミズガキ コウイチ	1986	神奈川県
524	伊藤 希	いとう のぞみ	1985	東京都
525	太田 祐	おおた ゆう	1985	東京都
526	高嶺 寛己	タカミネ ヒロキ	1984	東京都
527	日高 顕	ひたか あきら	1984	東京都
528	大田 健一郎	オオタ ケンイチロウ	1983	東京都
529	宮本 謙	みやもと ゆずる	1983	東京都
530	森本 裕太郎	もりもと ひろたろう	1983	神奈川県
531	Oga-Baldwin Quint	オガボールドウィン クイント	1982	東京都
532	前川 和成	まえかわ かずなり	1982	埼玉県
533	小林 正典	こばやし まさのり	1981	東京都
534	成田 宗隆	なりた むねたか	1981	東京都
535	中嶋 出	なかしま いずる	1980	神奈川県
536	西 真也	にし しんや	1980	東京都
537	川村 喬偉	かわむら たかよし	1980	埼玉県
538	田澤 昌孝	たざわ まさたか	1980	東京都
539	森川 泰宏	モリカワ ヤスヒロ	1979	神奈川県
540	宇野 晃平	うの こうへい	1979	神奈川県
541	石塚 大治	イシヅカ ダイジ	1978	神奈川県
542	猪口 琢哉	いのぐち たくや	1978	埼玉県
543	阿久津 充智	あくつ たかとも	1978	東京都
544	ヤマシタ ヨウスケ	やました ようすけ	1978	東京都
545	谷本 俊一	タニモト シュンイチ	1978	神奈川県
546	服部 雅司	ハットリ マサシ	1978	愛知県
547	永原 直哉	ながはら なおや	1977	東京都
548	中村 聡史	ナカムラ サトシ	1977	東京都
549	河村 玲	かわむら あきら	1977	神奈川県
550	田中 宏樹	タナカ ヒロキ	1976	東京都
551	河合 孝俊	カワイ タカトシ	1976	東京都
552	山口 俊輔	やまぐち しゅんすけ	1976	埼玉県
553	子幡 哲昭	コバタ テツアキ	1976	東京都
554	南 章行	ミナミ アキユキ	1975	東京都
555	小泉 雅則	こいずみ まさのり	1975	東京都
556	今井 英大	イマイ ヒデヒロ	1974	埼玉県
557	森田 翼	モリタ ツバサ	1974	千葉県
558	大瀬戸 啓	オオセト アキラ	1974	東京都
559	古澤 新也	ふるさわ しんや	1973	東京都
560	櫻井 基樹	さくらい もとき	1973	東京都

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	都道府県
561	土屋 憲之	ツチヤ ノリユキ	1973	東京都
562	渡邊 和也	ワタナベ カズヤ	1973	東京都
563	岩波 守	イワナミ マモル	1973	東京都
564	藤村 幸彦	フジムラ ユキヒコ	1972	神奈川県
565	渋谷 和弘	しぶや かずひろ	1971	東京都
566	濱道 教行	濱道 教行	1971	千葉県
567	栗原 誠仁	クリハラ シゲヨシ	1970	神奈川県
568	信田 篤志	のぶた あつし	1970	神奈川県
569	福山 晃章	ふくやま てるあき	1970	東京都
570	安井 章	やすい あきら	1970	神奈川県
571	渋谷 信治	しぶい しんじ	1969	埼玉県
572	山本 卓	やまもと たく	1969	東京都
573	平井 秀明	ヒライ ヒデアキ	1968	東京都
574	岡部 稔	おかべ みのり	1968	東京都
575	市田 直樹	いちだ なおき	1968	東京都
576	安丸 信行	やすまる のぶゆき	1968	東京都
577	中野 伸一	なかの しんいち	1967	神奈川県
578	平井 宏宣	ヒライ ヒロキ	1967	千葉県
579	新堀 隆章	しんぼり たかのり	1967	神奈川県
580	齋藤 茂	さいとう しげる	1966	神奈川県
581	平山 ツネマサ	ヒラヤマ つねまさ	1966	神奈川県
582	上松 義彦	うえまつ よしひこ	1966	埼玉県
583	佐瀬 勝洋	サセ カツヒロ	1966	東京都
584	高木 敏夫	たかき としお	1965	東京都
585	境 広志	サカイ ヒロシ	1965	東京都
586	永妻 雅則	ながつま まさのり	1965	東京都
587	松下 実	まつした みのる	1965	東京都
588	藤田 和弘	ふじた かずひろ	1965	東京都
589	糟谷 勉	かすや つとむ	1965	東京都
590	岡田 展生	おかだ のぶお	1965	神奈川県
591	粕谷 政則	かすや まさのり	1964	神奈川県
592	大坪 隆	おおつぼ たかし	1964	埼玉県
593	秋葉 安也	アキバ ヤスナリ	1964	東京都
594	佐藤 英規	さとう ひでき	1964	東京都
595	杉山 和重	すぎやま かずしげ	1963	東京都
596	山田 浩司	やまだ こうじ	1963	東京都
597	渡邊 彰信	わたなべ あきのぶ	1963	東京都
598	及川 満	おいかわ みつる	1962	埼玉県
599	駒井 浩	こまい ひろし	1962	埼玉県
600	小西 英登	こにし ひでと	1962	東京都
601	小川 主	おがわ もとし	1962	東京都
602	加藤 正都	カトウ マサト	1961	東京都
603	弘前 正善	ひろさき しょうぜん	1961	埼玉県
604	星 和宏	ほし かずひろ	1961	埼玉県
605	田中 実	たなか みのる	1959	山梨県
606	鈴木 信夫	スズキ ノブオ	1959	福島県
607	大松 智一	おおまつ ともかず	1958	東京都
608	波江野 正	はえの ただし	1956	東京都
609	塩田 和之	シオタ カズユキ	1955	埼玉県
610	倉島 勝治	くらしま しょうじ	1955	神奈川県
611	中島 安興	ナカシマ ヤスオキ	1949	富山県

W2-2 スプリント 一般女子

スイムキャップ：オレンジ

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	都道府県
612	三上 真奈	みかみ まな	1995	東京都
613	綱島 莉理	つなしま りり	1994	東京都
614	影山 暁華	かげやま あきか	1993	東京都
615	平田 由衣子	ひらた ゆいこ	1989	千葉県
616	磯部 郷美	イソベ サトミ	1986	東京都
617	石居 真希子	いしい まきこ	1983	東京都
618	嶋崎 美沙子	シマザキ ミサコ	1982	東京都
619	永宮 友子	ナガミヤトモコ	1980	東京都
620	篠瀬 みゆき	しのせ みゆき	1980	神奈川県
621	畑 ひとみ	ハタ ヒトミ	1978	神奈川県
622	梅田 智子	うめだ ともこ	1977	東京都
623	南 志麻子	みなみ しまこ	1976	東京都
624	打越 三紀恵	うちこし みきえ	1976	東京都
625	小出 麻紀子	こいで まきこ	1975	千葉県
626	山地 幸枝	ヤマジ サチエ	1974	東京都
627	二ノ宮 潤	にのみや じゅん	1972	埼玉県
628	入江 里香	イリエ リカ	1969	埼玉県
629	小田 智子	おだ ともこ	1966	東京都
630	鈴木 香	すずき かおり	1966	東京都
631	秋葉 巳恵子	アキバ ミエコ	1965	東京都
632	森 悦子	もり えつこ	1963	東京都
633	VONDEROSTEN BEATE	フォンデアオステン ベアーテ	1963	東京都
634	三浦 康子	みうら やすこ	1960	東京都

W2-2 スプリント 高校生

スイムキャップ：青

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	都道府県
635	佐藤 圭悟	さとう けいご	2009	東京都
636	泉田 秀太朗	いずみだ しゅうたろう	2008	東京都
637	白輪 青空	しらわ そら	2008	神奈川県
638	仙田 拓也	せんた たくや	2008	神奈川県
639	小山 真立	こやま まりゅう	2008	東京都
640	碧山 悠夏	あおやま ゆうな	2008	東京都
641	館盛 優翔	たてもり ゆうと	2007	東京都
642	田中 碧人	たなか あおと	2007	東京都
643	鈴木 聖也	スズキ セナ	2007	鳥取県
644	石塚 凛一	いしづか りいち	2007	東京都
645	高瀬 歩武	たかせ あゆむ	2006	東京都

W2-2 スプリント リレー

スイムキャップ：青

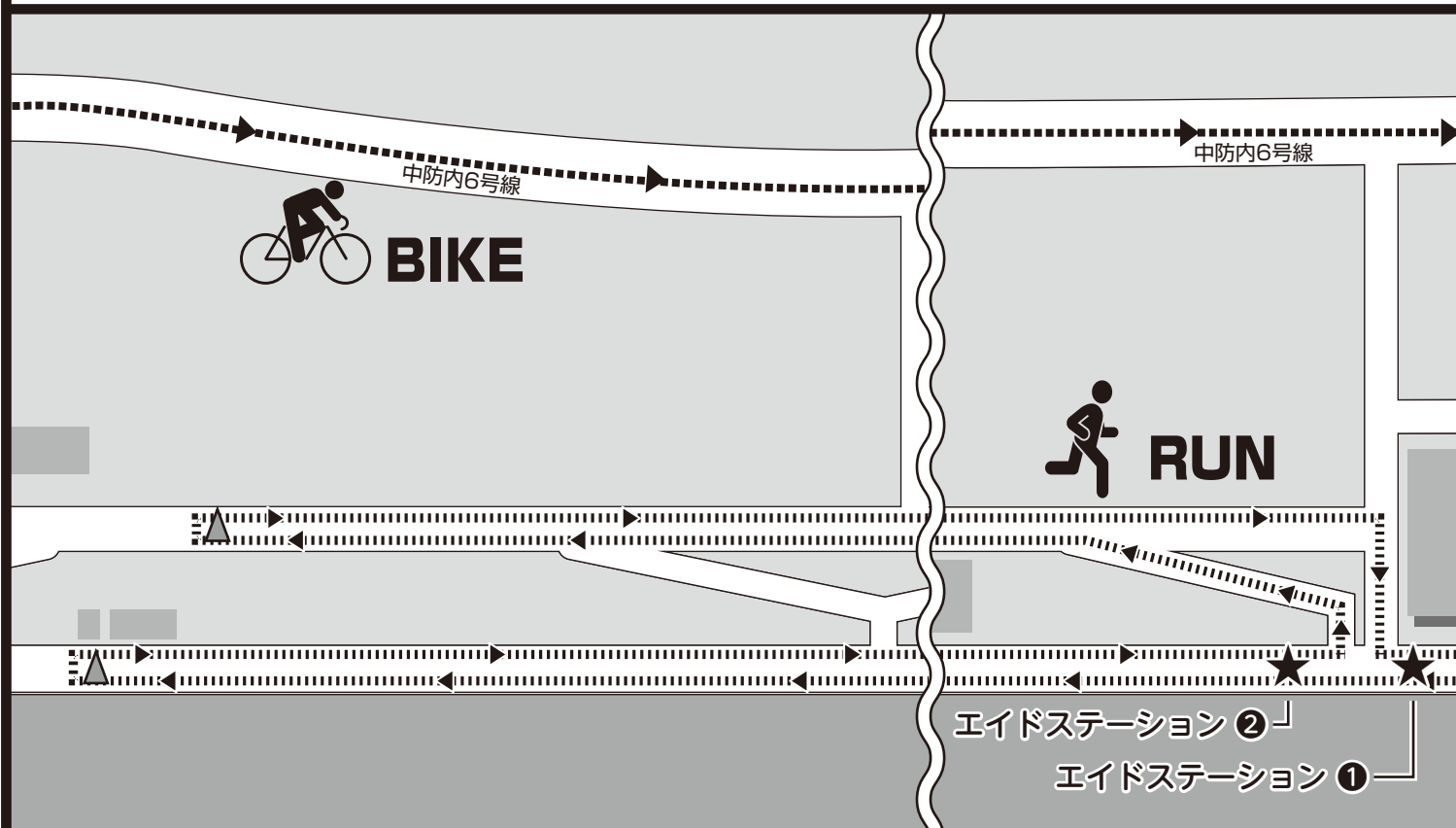
レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	担 当	チーム名
814	武田 幸久	たけだ よしひさ	1975	スイム	マルハン_サメチーム
	武田 幸久	たけだ よしひさ	1975	バイク	
	勝田 純也	かつた じゅんや	1977	ラン	
815	大野 雄一朗	おおの ゆういちろう	1984	スイム	マルハン_イルカチーム
	水村 大祐	みずむら だいすけ	1983	バイク	
	長谷川 祐一	はせがわ ゆういち	1982	ラン	

W2-3 スプリント パラ

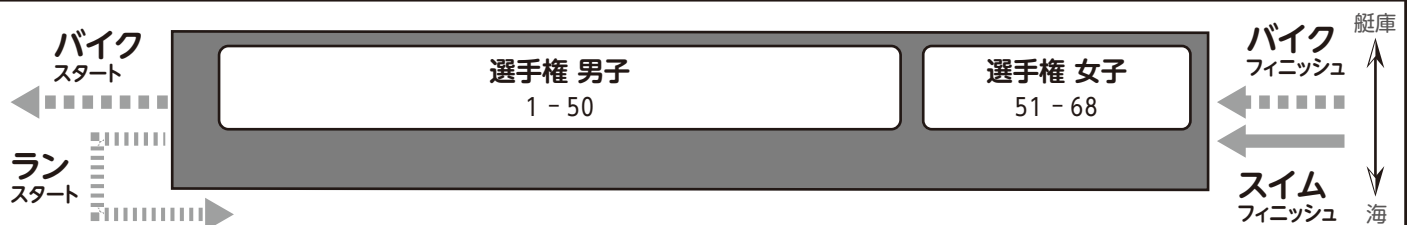
スイムキャップ：赤／白

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	都道府県	カテゴリー
651	荒 力	アラ チカラ	1975	大分県	TR14
652	牧田 真一郎	まきた しんいちろう	1977	東京都	TR14
653	安藤 匠海	アンドウ タクミ	2002	千葉県	TR15
654	杉田 好土郎	スギタ コウシロウ	1976	千葉県	TR16
	小野瑛之	おの あきゆき	1996	神奈川県	ガイド

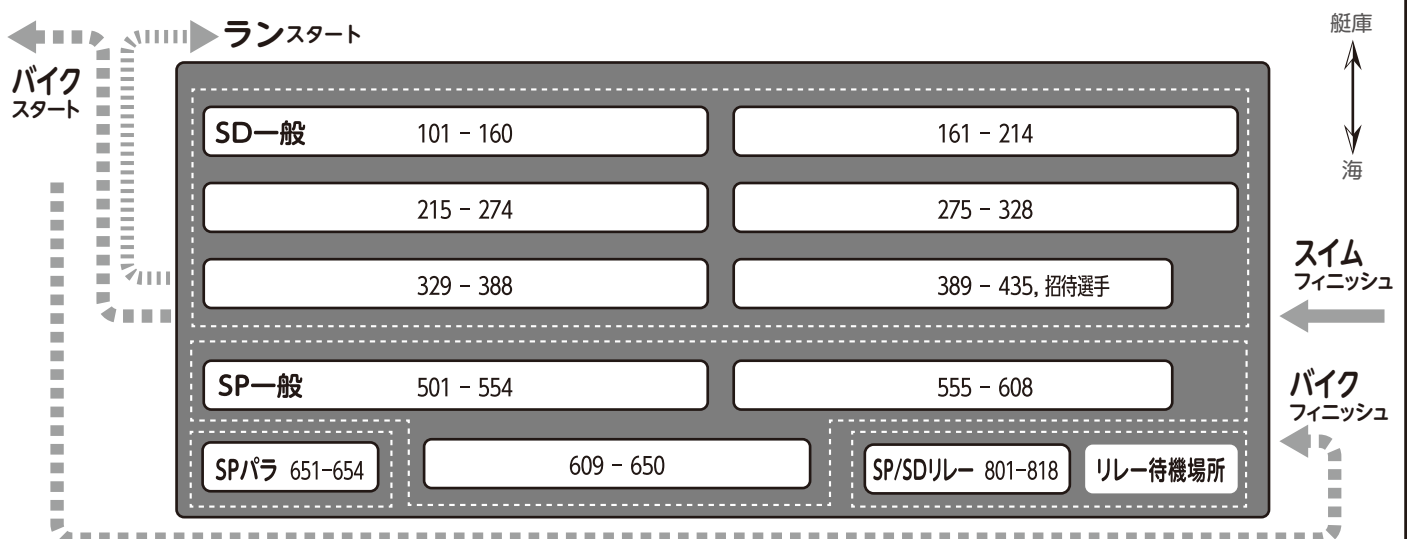
大会本部周辺図

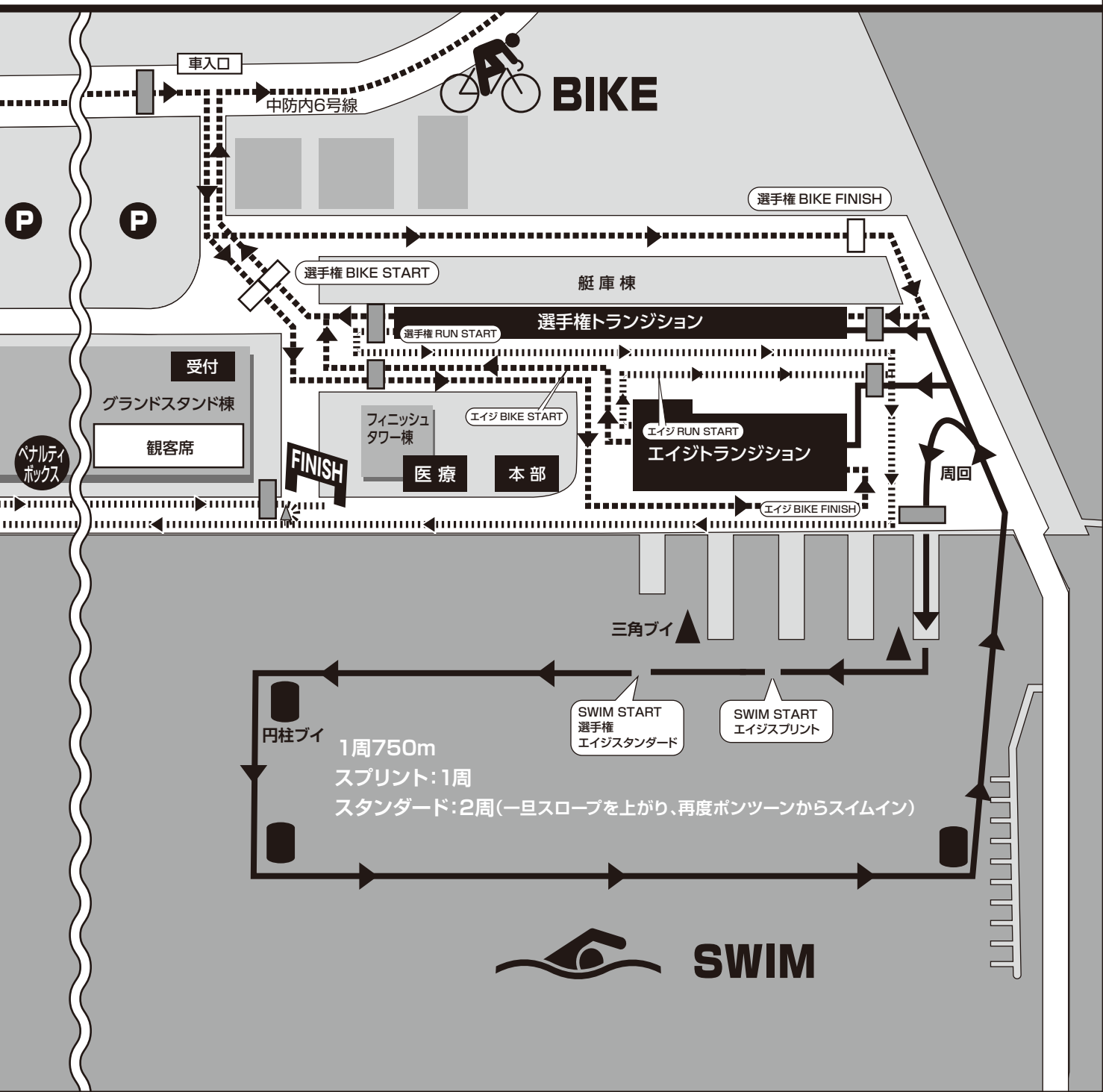


選手権トランジションエリア 拡大図



エイジトランジションエリア 拡大図





SWIM →

BIKE - - -

RUN |||

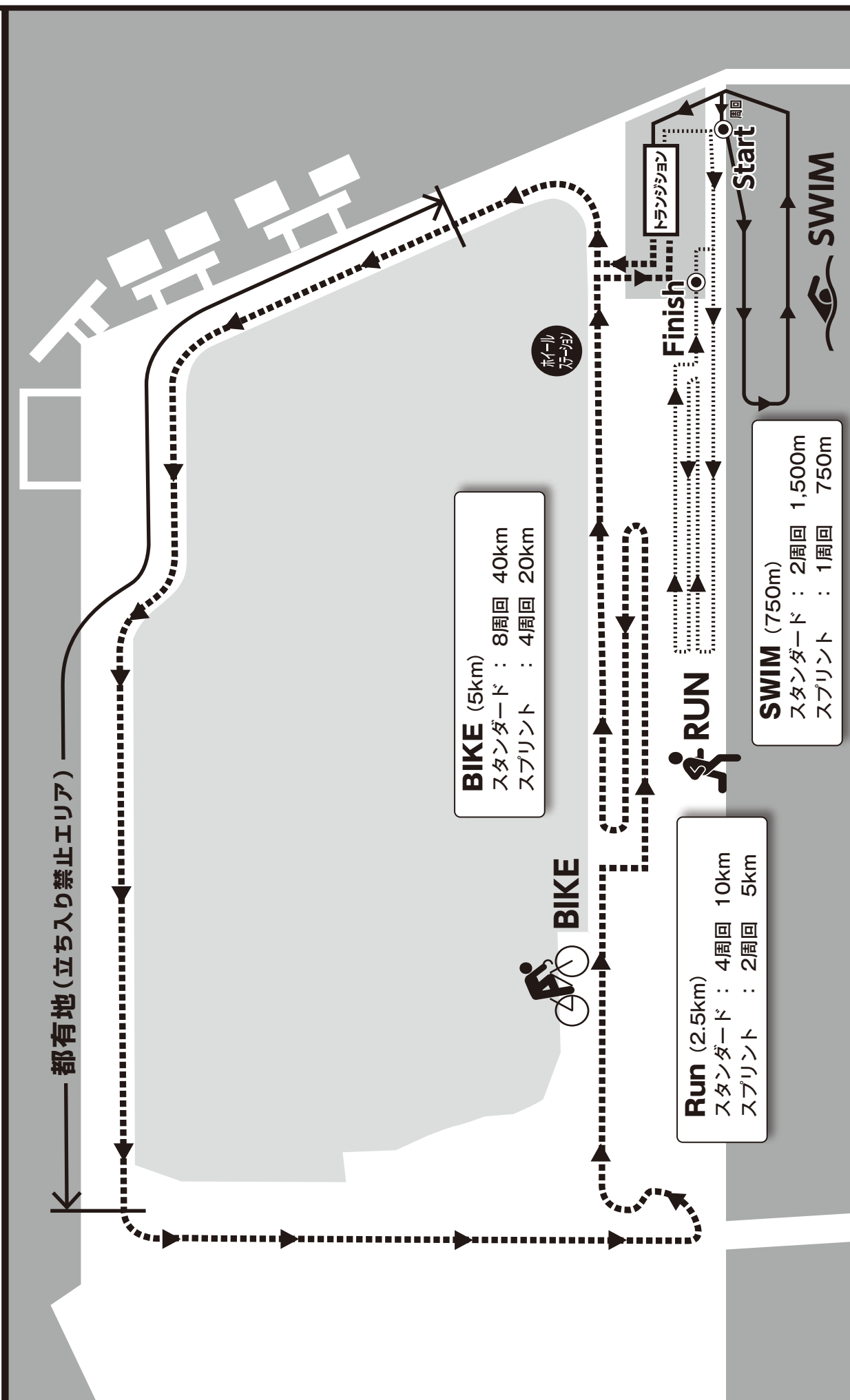
折り返し ▲

エイドステーション ★

計測マット

バイクマウント
デismount

全競技コース図



会場周辺MAP



海の森水上競技場（東京都江東区海の森3丁目6番44号）

交通アクセス

- 会場にはお車あるいはバスでお越しください。自転車や徒歩での来場は出来ない立地となります。ご注意ください。
- 駐車場は300台以上駐車可能(駐車料金 1,000円／台 終日)です。なお、大会当日は選手の駐車料金は無料です。
- 国際展示場駅もしくは有明駅から会場まで、無料シャトルバス(1時間に1本)がごございます。(発着はジャガー/ランドローバー有明店前から)

大会当日は、交通規制の関係でシャトルバスの運行は以下の通りとなります。

7/14

大型バス(路線バス型)

	国際展示場駅 発	海の森 発
6	50	
7	30	10
8		
9		
10		
11	15	40
12	00	40
13		
14		
15	15	40
16	00	40
17	00	45
乗場	ジャガー・ランドローバー有明店前の一般乗降所	グラウンドスタンド棟 前

7/15

大型バス(路線バス型)

	国際展示場駅 発	海の森 発
6	50	
7	20 50	20 50
8	20	
9		
10		
11		
12		
13	00 30	10 40
14	00 30	10 40
15	00	10 40
16	00	40
17	00	45
乗場	ジャガー・ランドローバー有明店前の一般乗降所	グラウンドスタンド棟 前

※上記無料シャトルバスに自転車を携行される場合は、必ず輪行袋に入れて、ご自身で手に持ってご乗車ください。バスの乗車人数には限りがございますので、会場には時間に余裕をもってお越しください。

※大型バスは約70人乗り、但し輪行自転車含めると30人程度。



一般社団法人

東京都トライアスロン連合

【大会ホームページ】 <https://www.mspo.jp/uminomoritr/>

【大会に関する問い合わせ】 TEL.03-6279-0572(月～金曜日/13～17時) tmtu@tokyo.email.ne.jp

【当日の緊急連絡先】 090-9973-5744(TMTU大村) 090-3313-8374(TMTU川添) 090-8807-0500(TMTU片倉)